

株式会社主人公 風の子スクエア

■ データ（活動）

所在地 弥富市鎌倉町 126 番地 2

発足 平成 25 年

■ 講評

株式会社主人公は、障がい者の自立と社会参加を支援する組織として平成 19 年に設立され、平成 24 年までに弥富市に 4 つ、桑名市に 1 つの事業所「風の子びれっじ」が開設されている。「風の子びれっじ」では、幼児から高校生までの主に知的障がい児を対象にしたデイサービスおよび生活介護が行われている。

高校を卒業した障がい者の就労支援をする事業所として、平成 25 年、弥富市にカフェハウス「風の子スクエア」が開設された。田んぼの真ん中にあった食肉加工工場を改修したもので、知的障がい者にも使いやすいシンプルなデザインとなっている。カフェでは、園帰りのママ達が小さい子供連れでも周りに気を遣うことなくおしゃべりを楽しめるスペースとなっている。隣接する多目的ホールにはトランポリンやボールプールがあり、自由に利用できる。屋外には、畑、グラウンド、ウッドデッキがあり、遊具遊びやフットサルを楽しむこともできる。

現在のメンバーは、特別支援学校卒業後 3 年目までの男女 8 名である。カフェで働く者、さをり織りをする者、設備のメンテナンスをする者など、それぞれが自分のできる仕事することで、全体の付加価値を上げている。働くメンバーと地域との関係性を深めるために、ハロウィンパーティー、クリスマスなどのイベントを開催し、地域住民との交流も活発に行われている。自然の中で季節の移ろいを感じながら、年齢、性別、障がいの有無に関係なく、みんな一緒にアクティブなつながりが生まれるカフェである。障がい者との共生社会の実現につながる活動として大いに評価できる。新たな風の子スクエアの開設も計画されており、今後も継続的な発展が期待される。

（平林 由果）



食肉加工工場を改修して
カフェとなった風の子スクエア



カフェ店内



トランポリンやボールプールのある多目的ホール



カフェで働くメンバー



さをり織りをするメンバー



ボール洗いをするメンバー



さをり織りで作った
コースターとボタン

(写真：株式会社主人公 風の子スクエア)